



# マジカルアミン

粉状・500g入り

N 4%

B 0.5%

P 15.5%

Mn 0.7%

Mg 1.5%

Fe 0.13%



## 肥効事例

●イチゴの花芽の充実●

●ピーマン、ナス、キュウリの着果向上●

## ●アスパラガスの秋期黄化促進●

●トマトの着色向上●

●リンゴ・果樹類の着色向上●

●豆類の着莢向上●



# マジカルアミンの使い方

- ◎葉面散布 1,000倍 7～10日毎  
 \* 農薬混用可（銅剤、アルカリ性剤、エキカルは混用不可）  
 \* 散布量は農薬使用量と同等

- ◎チューブ灌水施用 1回目 300g～500g/10a 2回目以降 100g～300g/10a 7～10日毎  
 \* 肥料混用可

対象農作物	肥効事例	使用法・時期
イチゴ	①花芽（育苗時） ②花芽（定植後）	定植30日前より5～7日毎に葉面散布4～5回 定植7日後より5～7日毎に葉面散布
ピーマン類・キュウリ トマト類・ナス	着花果向上 収量向上 耐病性向上	7～10日毎に葉面散布
スイカ・メロン		交配予定 7～10日前より 葉面散布1～2回
オクラ		草丈50～60cmより（幼生時使用不可） 7～10日毎葉面散布
豆類		開花始めより7～10日毎に葉面散布 小豆・大豆類1～2回、莢豆類7～10日毎
果菜 ミカン リンゴ 柿・ブドウ	着色向上	脱緑期～着色初期より（収穫30日位前） 灌水1回又は葉面散布1～2回 灌水＋葉面散布は更に効果的
果菜 トマト類 カラーピーマン類	特に低温による着色遅延 に効果大	灌水施用 7～10日毎又は 葉面散布 7～10日毎
根菜 ショウガ・イモ類	養分転流向上 収量向上 品質向上	養分蓄積開始期より、葉面散布 5～6回
アスパラガス		平均気温15℃前後を下回り始めたら、灌水では3回 葉面散布では3～5回
水稻		出穂35日前から出穂期まで 葉面散布100～120ℓ/10a 1～2回
キュウリ・ナス ピーマン類・イチゴ etc	発根・活着向上 肥大向上 徒長防止 草勢強化	灌水施用 7～10日毎

## 使用上のご注意

- ◎カルシウムを含有する肥料及び農薬とは混用しない事
- ◎草勢不良時・N欠乏生育時には、葉面散布では使用しない事
- ◎希釈液はその日の内に使い切る事
- ◎葉面散布後2～3日間、主成分のアミノ酸特有の臭いが発生する事が有ります。作物の生育には問題がありませんが臭気が不都合な時は、灌水でご使用下さい。
- ◎マジカルアミンを容器に入れ、水を徐々に加えながら泡立て器で攪拌して下さい。

取扱

発売元

株式会社 **ジャット** <http://www.jaht.co.jp>

本社：〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4-2-4

TEL 06-6121-4300 FAX 06-6121-4302

札幌 仙台 さいたま  
大阪 久留米 宮崎